

国産初のスティックのり誕生

トンプ第1号の液体のりは1980年に登場! ピットから液体のり誕生

1980 液体ピット

1981 クラフトピット

1984 ピットマルチ

1986 ピットポスト

1987 エアピット

1995- アクアピット

1996- ピットマルチ2

2008- アクアピット 強力ペンタイプ

2012 LONG LIFE DESIGN
グッドデザイン・
ロングライフデザイン賞
スティックのり3種が「グッド
デザイン・ロングライフデザ
イン賞」受賞

1971 第1号“ピット”
国産初の口紅型固形のりとして誕生

1972 ピットグレート

1974 ピットロング

1977 ピット事務用

1982 ピットスーパー

1985

1989 ピットスーパーN

1990- ピットハイパワー

1991

1997 ピットアート

1993- 消えいろピット

1995

1997- シワなしピット

1997 ほそみピット

1998 エコネットピット ハイパワー

2000- 消えいろピット ほそみ

2005

2007- つめ替え 消えいろピット

2007- 消えいろピット XS

2010

2015- ピットハイパワーS アロマ

2021- 消えいろピット ネオンイエロー

1997- ピットアートから改名

アルコール成分を多く配合し、
薄い紙もシワなくきれいに貼れる。
1~2分は貼り直しもOK!

香りついたピットシリーズ。
くだもの系やリラックス系など
いろいろな香りのバリエーションが
定期的に登場しました。

乾燥と無色になる「消えいろ」のり。
塗ったところがわかる便利さで
ピット商品に。



当時の商品リーフレット



柄付きピットが多数
ラインナップされていた

PiTブランドのテープのり誕生

“塗る”のりから“貼る”のりへ。
修正テープの技術を用いて開発されたテープのり。
スティックのりよりもさらに素早くきれいに貼れる
便利さから、オフィスを中心に定着していききました。

1997 初代ピットテープ

2000 ピットテープS

2002- ピットテープM

2005 ピットテープU

2006 ピットテープG

2012 ピットスライド

2013- ピットC

2014- ピットパワーD

2017- ピットエッグ

2019- ピットエア

2019- ピットエアミニ

2018



PiTのロゴがリニューアル

日本を代表するグラフィックデザイナー岡本一宣氏が
「創造性」と「親しみやすさ」をテーマにデザイン。
特長的なiのブルーの要素は、Pの文字から
切り取られて貼り付けたものをイメージしています。

現在のピットファミリー

スティック、液体、テープにラインナップが広がり、“貼る”総合ブランドとなったPiT。
事務、学習、ホビーなど、幅広い世界で活躍しています。

